

専門研修「大人の発達障害」

【日時】	<p><第1回>令和3年10月15日(金) 9:00～17:00 <第2回>令和3年10月26日(火) 9:00～17:00</p>
【会場】	<p><第1回>東京区政会館 <第2回>特別区職員研修所</p>
【受講者数】	<p>139名</p>
【講師】	<p>東京都立精神保健福祉センター 精神科医 川上 礼子氏 大正大学 心理社会学部 臨床心理学科 教授 近藤 直司 氏 株式会社Kaizen 代表取締役 鈴木 慶太 氏 東京大学 相談支援研究開発センター 教授 渡邊 慶一郎 氏</p>
【研修内容】	<p><目的> 発達障害のある人に対する理解を深め、本人や家族への支援策を習得し、対応力の向上を図る。</p> <p><内容> ①「青年・成人期の発達障害の理解と支援」(講義) ②「青年・成人期に発達障害のある人への就労支援と就労後について」(講義) ③「青年・成人期の発達障害者がコミュニケーションをとるうえで困っていること」(講義)</p> <div data-bbox="742 1193 1318 1536" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;"><講義の様子></p>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害の種類ごとに、それぞれの特徴などを基礎から学ぶことが出来ました。 ・発達障害の人への就労支援についてここまで詳しく話を聞く機会が無かったので、新しい発見が沢山ありました。就労に関する社会の動向なども知ることが出来て良かったです。 ・発達障害を持つ当事者を変えようとするのではなく、支援者の接し方で困り感を減らせるという事を学びました。